

札幌市特別支援学級「チャレンジ・フットサル」活動記録

学校名 札幌市立稲陵中学校 記録者 東藤 大悟

期 日 2025 年 10 月 15 日

児童生徒数 18 名

エスポラーダ北海道の指導・支援者名

平山 将望 様

活動概要

- ・ウォーミングアップ
- ・動きづくりの運動
- ・ゲーム

活動結果(記録者のご意見、児童生徒の感想等)

今回はドリブルにフォーカスを当ててご指導いただきました。生徒は「プロチームの監督」が来られるということで緊張していましたが、監督の平山様の明るいお人柄や全体へのお声かけにより、時間が経つにつれて徐々に全体が活気づき、生徒の笑顔が多くみられました。

活動内容は、フットサルが苦手な生徒でも楽しめるように、練習メニューが工夫されていました。また、生徒の興味関心を引き出し、技能の上達を実感できる、とても有意義な活動となりました。

生徒に行った事後アンケートでは、6割以上の生徒が「ドリブルが上達した!」と回答しており、事前アンケートからフットサルを「楽しい」と感じていた生徒が2割増え、「苦手」と感じている生徒が約半数に減りました。是非、またお越しいただきたいと感じております。

今回の活動で、苦手なことにもチャレンジすることの大切さや達成感等、多くの学びを得ることができました。貴重な経験をありがとうございました。

活動写真(主催者法人のホームページに掲載します)

